

Denka

Possibility
of
chemistry

2020年度第2四半期 決算説明会

デンカ株式会社

2020年11月9日

1 2020年度 通期業績予想修正

① 期初予想比（まとめ）	02
② スペシャルティ事業の成長	03

2 2020年度 第2四半期 決算概要

① 前年比（まとめ）	04
② 前年比（増減要因）	05
③ 前年比（セグメント別）	07
④ 8月予想比（まとめ）	08
⑤ 8月予想比（セグメント別）	09

3 2020年度 業績予想

① 期初予想比・前年比（まとめ）	10
② 業績予想の考え方	11
③ 前提条件等	12
④ 前年比（増減要因）	13
⑤ 前年比（セグメント別）	15
⑥ 期初予想比（セグメント別）	16
⑦ 株主還元・投資関連数値の推移	17

単位：億円	業績予想 (今回)	業績予想 (前回)	増減	主な増減要因
売上高	3,500	3,600	△ 100	
営業利益	330	310	+ 20	エラストマー・機能樹脂 △ 45 インフラ・ソーシャルソリューション △ 15 電子・先端プロダクツ △ 5 生活・環境プロダクツ + 5 ライフイノベーション + 80 その他・消去 + 0 ← + 20
営業利益率	9.4%	8.6%	+ 0.8%	
経常利益	300	290	+ 10	金利・営業外損益等 △ 10 ← + 10
純利益	220	210	+ 10	法人税等 + 0 ← + 10
1株あたり配当 (円)	125 (中間60・期末65)	中間：60 期末：未定	(前年) 125円	
配当性向	49%	—————	(前年) 48%	

2017年度実績

営業利益 **337** 億円
営業利益率 **8.5** %

スペシャリティー化率
50 %



2018年度実績

営業利益 **342** 億円
営業利益率 **8.3** %

スペシャリティー化率
54 %



2019年度実績

営業利益 **316** 億円
営業利益率 **8.3** %

スペシャリティー化率
63 %



2020年度予想

営業利益 **330** 億円
営業利益率 **9.4** %

スペシャリティー化率
88 %



スペシャリティー
営業利益計
290 億円

スペシャリティー事業が着実に成長

単位：億円	2020年度 第2四半期 実績	2019年度 第2四半期 実績	増減	主な増減要因
売上高	1,603	1,920	△ 317	
営業利益	121	153	△ 33	エラストマー・機能樹脂 △ 48 インフラ・ソーシャルソリューション △ 1 電子・先端プロダクツ + 8 生活・環境プロダクツ + 7 ライフイノベーション △ 1 その他・消去 + 2 ← △ 33
営業利益率	7.5%	8.0%	△ 0.5%	
経常利益	123	145	△ 22	金利・営業外損益等 + 10 ← △ 22
純利益	100	109	△ 8	法人税等（△23←△36） + 14 ← △ 8

売上高

1,603億円

前年比（億円）

△317

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 1. 数量差：新型コロナウイルス影響等 | △ 188 |
| 2. 価格差：原料市況下落に伴うスチレン系製品販売価格改定等 | △ 128 |

営業利益

121億円

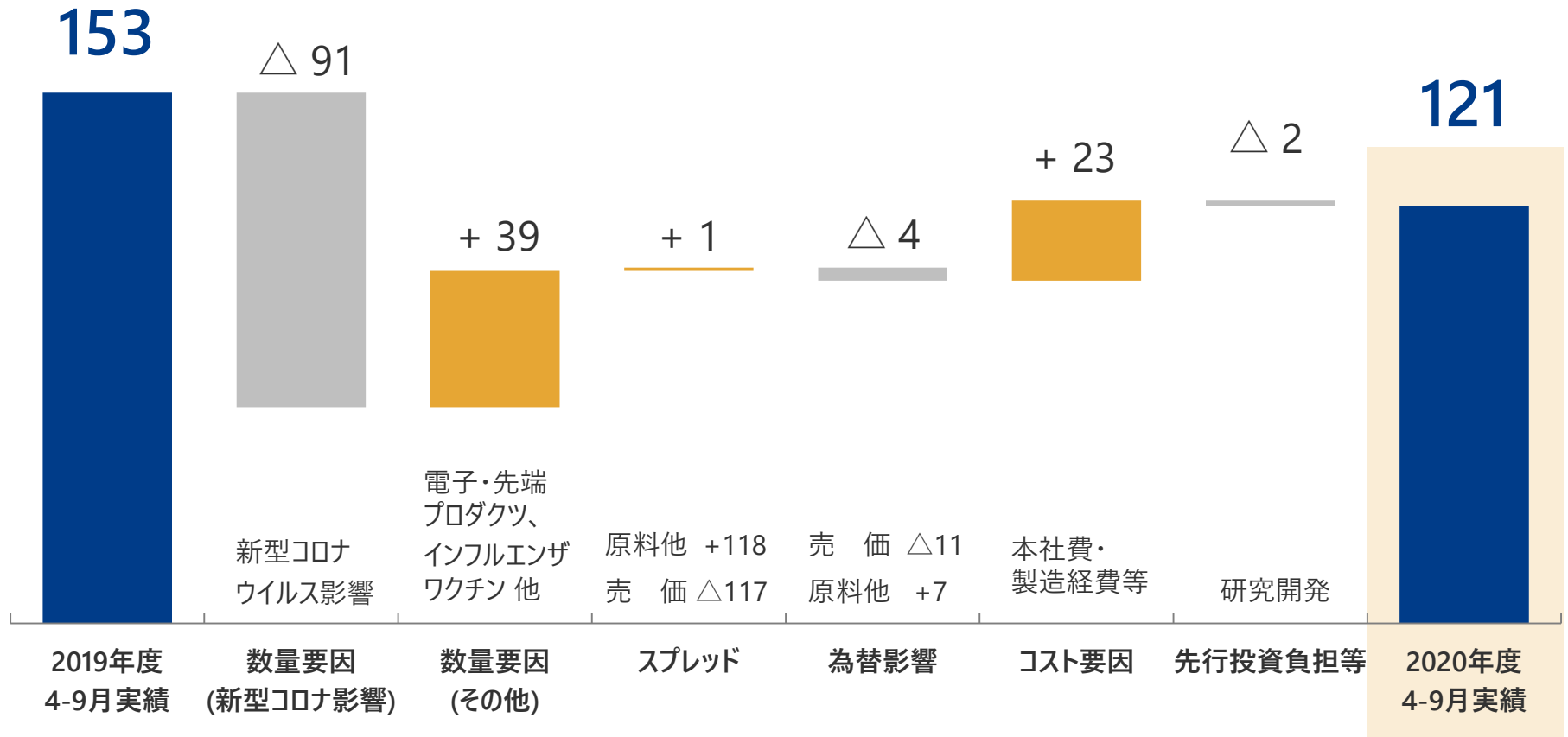
前年比（億円）

△33

- | | | |
|------------|-------------------------------------|------|
| 1. 数量要因 | ： 新型コロナウイルス影響 △ 91 | |
| | ： その他（電子・先端プロダクト、インフルエンザワクチン 他） +39 | △ 52 |
| 2. スプレッド | ： 原料他 +118 > 売価 △ 117 | + 1 |
| 3. 為替影響 | ： 売価 △ 11 > 原料他 + 7 | △ 4 |
| 4. コスト要因 | ： その他本社費・製造経費等 | + 23 |
| 5. 先行投資負担等 | ： 研究開発負担増 | △ 2 |

営業利益 増減要因

単位：億円



売上高 単位：億円	2020年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	増減	販売価格差	数量差
エラストマー・機能樹脂	546	787	△ 241	△ 119	△ 122
インフラ・ソーシャルソリューション	245	269	△ 25	+ 2	△ 27
電子・先端プロダクツ	333	335	△ 2	△ 5	+ 2
生活・環境プロダクツ	166	186	△ 20	△ 5	△ 14
ライフイノベーション	162	150	+ 12	△ 1	+ 13
その他 / 消去差	152	192	△ 40	-	△ 40
合 計	1,603	1,920	△ 317	△ 128	△ 188

営業利益 単位：億円	2020年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	増減	販売価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	21	69	△ 48	△ 119	△ 57	+ 128
インフラ・ソーシャルソリューション	2	3	△ 1	+ 2	△ 7	+ 4
電子・先端プロダクツ	66	58	+ 8	△ 5	+ 6	+ 7
生活・環境プロダクツ	5	△ 2	+ 7	△ 5	△ 6	+ 19
ライフイノベーション	24	25	△ 1	△ 1	+ 12	△ 11
その他 / 消去差	3	2	+ 2	-	+ 1	+ 0
合 計	121	153	△ 33	△ 128	△ 52	+ 147

単位：億円	2020年度 第2四半期 実績	2020年度 第2四半期 8月予想	増減	主な増減要因
売上高	1,603	1,600	+ 3	
営業利益	121	120	+ 1	エラストマー・機能樹脂 △ 9 インフラ・ソーシャルソリューション △ 8 電子・先端プロダクツ + 1 生活・環境プロダクツ △ 0 ライフイノベーション + 14 その他・消去 + 3 ← + 1
営業利益率	7.5%	7.5%	+ 0.0%	
経常利益	123	120	+ 3	金利・営業外損益等 + 2 ← + 3
純利益	100	100	+ 0	法人税等（△23←△20） △ 3 ← + 0

売上高 単位：億円	実績	8月予想	増減	販売価格差	数量差
エラストマー・機能樹脂	546	550	△ 4	△ 2	△ 3
インフラ・ソーシャルソリューション	245	250	△ 5	△ 1	△ 4
電子・先端プロダクツ	333	330	+ 3	+ 1	+ 2
生活・環境プロダクツ	166	160	+ 6	△ 1	+ 7
ライフイノベーション	162	150	+ 12	△ 0	+ 12
その他 / 消去差	152	160	△ 8	-	△ 8
合 計	1,603	1,600	+ 3	△ 3	+ 7

営業利益 単位：億円	実績	8月予想	増減	販売価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	21	30	△ 9	△ 2	+ 2	△ 9
インフラ・ソーシャルソリューション	2	10	△ 8	△ 1	+ 0	△ 8
電子・先端プロダクツ	66	65	+ 1	+ 1	+ 1	△ 1
生活・環境プロダクツ	5	5	△ 0	△ 1	+ 0	+ 1
ライフイノベーション	24	10	+ 14	△ 0	+ 12	+ 3
その他 / 消去差	3	0	+ 3	-	+ 2	+ 1
合 計	121	120	+ 1	△ 3	+ 17	△ 13

	2020年度 予想	上期実績 (4-9月)	下期予想 (10-3月)	2020年度 期初予想	2019年度 実績
単位：億円					
売上高	3,500	1,603	1,897	3,600	3,808
営業利益	330	121	209	310	316
営業利益率	9.4%	7.5%	11.0%	8.6%	8.3%
経常利益	300	123	177	290	300
純利益	220	100	120	210	227

期 初 予 想

予想営業利益 上期 未定 通期 310億円

新型コロナウイルス感染症の想定

- 第2四半期以降徐々に収束に向かい、第3四半期以降正常化

第1四半期
決算発表時

予想営業利益 上期 120億円 通期 310億円 (期初予想据え置き)

- 上振れ可能性
- データセンター関連需要増加、未織込みとした新型コロナウイルス抗原迅速診断キット寄与
- 下振れリスク
- クロロプレングムなど一部主要製品において感染症の影響が想定を上回る

第2四半期
決算発表時

予想営業利益 上期 121億円 通期 330億円 (上方修正)

- 上振れ要因
- 新型コロナウイルス抗原迅速診断キットの販売開始、本社費・工場固定費見直し
- 下振れ要因
- クロロプレングムなど一部製品で感染症影響が想定を上回ることを織込む

前提条件	2020年度 予想	上期実績 (4-9月)	下期予想 (10-3月)	2019年度 実績	上期実績 (4-9月)	下期実績 (10-3月)
為替レート (円 / \$)	106.4	106.8	106.0	109.1	109.2	109.1
国産ナフサ (円 / Kリットル)	30,400	28,250	32,500	42,650	42,800	42,500

参考数値 単位：億円	2020年度 予想	上期実績 (4-9月)	下期予想 (10-3月)	2019年度 実績	上期実績 (4-9月)	下期実績 (10-3月)
投資	450	171	279	369	189	180
減価償却費	230	115	115	225	110	115
研究開発費	160	74	86	150	73	77
有利子負債残高	1,410	1,405	1,410	1,343	1,233	1,343

前年比（億円）

売上高

3,500億円

△308

- | | | | |
|--------------------------------|------------|------|-------|
| 1. 数量差：新型コロナウイルス影響 | (△14→△390) | △376 | |
| その他（新型コロナ抗原検査キット、xEV関連製品 他） | | +321 | △ 55 |
| 2. 価格差：原料市況下落に伴うスチレン系製品販売価格改定等 | | | △ 253 |

前年比（億円）

営業利益

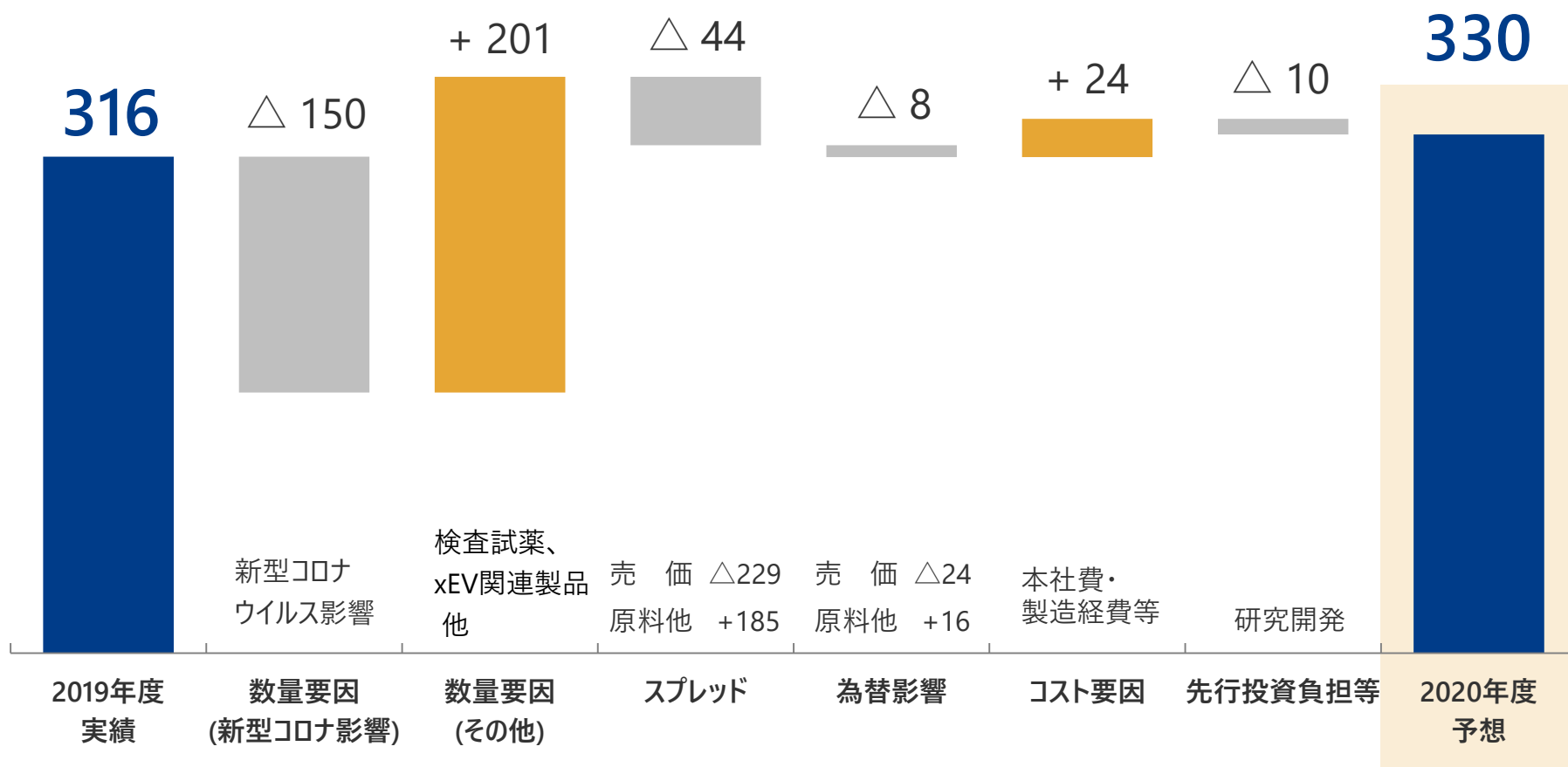
330億円

+14

- | | | | | |
|------------|-----------------------------|------------|------|------|
| 1. 数量要因 | ： 新型コロナウイルス影響 | (△10→△159) | △150 | |
| | その他（新型コロナ抗原検査キット、xEV関連製品 他） | | +201 | + 51 |
| 2. スプレッド | ： 売価 △ 229 > 原料他 +185 | | | △ 44 |
| 3. 為替影響 | ： 売価 △ 24 > 原料他 + 16 | | | △ 8 |
| 4. コスト要因 | ： その他本社費・製造経費等 | | | + 24 |
| 5. 先行投資負担等 | ： 研究開発負担増 | | | △ 10 |

営業利益 増減要因

単位：億円



売上高 単位：億円	2020年度 予想	前年	増減	販売価格差	数量差
エラストマー・機能樹脂	1,150	1,493	△343	△224	△119
インフラ・ソーシャルソリューション	520	548	△28	+4	△32
電子・先端プロダクツ	700	680	+20	△18	+38
生活・環境プロダクツ	330	370	△40	△14	△25
ライフイノベーション	460	355	+105	△0	+105
その他 / 消去差	340	362	△22	-	△22
合 計	3,500	3,808	△308	△253	△55

営業利益 単位：億円	2020年度 予想	前年	増減	販売価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	30	109	△79	△224	△51	+196
インフラ・ソーシャルソリューション	5	3	+2	+4	△8	+7
電子・先端プロダクツ	130	124	+6	△18	+24	△0
生活・環境プロダクツ	10	1	+9	△14	△11	+34
ライフイノベーション	150	70	+80	△0	+98	△17
その他 / 消去差	5	9	△4	-	△1	△3
合 計	330	316	+14	△253	+51	+216

売上高 単位：億円	2020年度 予想	期初予想	増減	販売価格差	数量差
エラストマー・機能樹脂	1,150	1,250	△ 100	△ 42	△ 58
インフラ・ソーシャルソリューション	520	550	△ 30	△ 4	△ 26
電子・先端プロダクツ	700	730	△ 30	△ 11	△ 19
生活・環境プロダクツ	330	330	-	△ 4	+ 4
ライフイノベーション	460	380	+ 80	△ 1	+ 81
その他 / 消去差	340	360	△ 20	-	△ 20
合 計	3,500	3,600	△ 100	△ 60	△ 40

営業利益 単位：億円	2020年度 予想	期初予想	増減	販売価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	30	75	△ 45	△ 42	△ 45	+ 42
インフラ・ソーシャルソリューション	5	20	△ 15	△ 4	△ 5	△ 5
電子・先端プロダクツ	130	135	△ 5	△ 11	△ 5	+ 11
生活・環境プロダクツ	10	5	+ 5	△ 4	+ 2	+ 7
ライフイノベーション	150	70	+ 80	△ 1	+ 74	+ 6
その他 / 消去差	5	5	-	-	+ 7	△ 7
合 計	330	310	+ 20	△ 60	+ 27	+ 54

		2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 通期予想
当期純利益	(億円)	181	230	250	227	220
1株当たり配当*	(円/株)	70.0	105.0	120.0	125.0	125.0
配当額	(億円)	62	92	105	108	108
配当性向		34%	40%	42%	48%	49%
自己株取得	(億円)	29	23	21	-	-
総還元額	(億円)	91	115	126	108	108
総還元性向		50%	50%	50%	48%	49%
減価償却額	(億円)	244	246	229	225	230
設備投資・投融資額	(億円)	269	270	328	369	450
ROE		8.3%	10.0%	10.3%	9.1%	

*当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、1株当たり配当は各期と比較しやすくするために、株式併合後の数値に換算した金額を表示。

「総還元性向50%を基準とする」方針を継続

業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

Possibility of chemistry

Denka